

1人にしない立川を。

あなたの声が未来の立川をつくれます。

現場の声を、市政へ。

これまで、現場で取り組んできたこと

- 子ども食堂の運営
子どもたちの「安心できる居場所」に。
- 自立準備ホームの活動
若者たちの新しい一歩を応援。
- 受刑者の就労支援
立ち直りを支え、誰もがやり直せる社会へ。
- シングルマザー支援
頑張るお母さんの味方です。

やりたいこと

- ① 市民の声が届く立川へ
- ② 消防団・地域防災を守る
- ③ 農家と畑を未来へ残す
- ④ 孤立を防ぐ地域づくり
- ⑤ 子育て世代を支える

机の上ではなく、現場で見て、聞いて、動く。



そんな市議会議員を目指します。

一緒に、よりよい立川をつくりましょう!



ふじのかなえ

無所属 37歳

2期目へ挑戦!! 立川から平和な未来へ希望をつなぐ。

私はこの4年間で、多くの子ども施策を実現につなげてきました。教員としての経験を原点に、子どもたちが豊かに育つことが、未来に希望をつなぐことだと考えています。これからも、子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせる立川を、皆さまとともにつくっていきます。憲法の理念を大切に、平和を守り、教育や福祉、暮らしを支える政治をさらに前に進めます。



原ゆき 38歳

立憲民主党公認

平和・環境	福祉・くらし	子ども・教育
憲法の理念を大切に、平和を地域から守る	あらゆる差別をなくし安心して暮らせる相談支援	一時預かり支援の拡充
再生可能エネルギーの推進	障がい福祉サービスの拡充	子どもの権利を守るオンブズパーソン設置
PFASへの対応、水と環境の安全を守る	地域内公共交通の充実(移動に困らないまちへ)	「地域で共に育つ」インクルーシブ教育の推進

いのちと人権を守る市政の実現。原ゆき4年間の実績

- 子育て負担軽減**
 - 保育料負担の軽減
 - 学童の夏休み昼食提供
 - 学校連絡のオンライン化
- 子どもの学びを支援**
 - 学校ICT支援員を配置
 - インクルーシブ教育支援員を導入
 - 子どもの学びを支援する学校支援員の配置増
- 安心して暮らせる支援を前進**
 - 産後ケア拡充・利用者負担軽減
 - 医療的ケア児の受け入れ整備
 - ベビースイッチ利用支援を推進
- 多様性と命を守る取り組み**
 - パートナーシップ・ファミリーシップ制度導入
 - 議員提案によるがん条例制定に参画
 - 乳幼児から高齢者まで安心できる避難所づくり

私たちが全力で応援します! 水岡俊一 立憲民主党代表・参議院議員 大河原まさこ 元衆議院議員

元小学校教員 2児の母 【プロフィール】1987年立川生まれ立川育ち/見影橋保育園/若葉小学校/立川第九中学校/錦城高校/都留文科大学卒/小学校教員(9年間)/国会議員秘書/立川市議会議員1期/家族は夫、子2人と若葉町在住

立川の未来を守る!現場で動く!

6つの取り組み

- ① スポーツの力で豊かなまちへ
スポーツをコミュニティとして教育と福祉の環境づくり!
- ② 子どもたちの健康な体と人間形成
スポーツで「生きる力」を育み未来の立川を支える街づくり!
- ③ チルドレンファースト
都は10年ぶり出生数増加!安心して子育てができる立川へ。
- ④ 誰もが挑戦できるまちに!
環境により、挑戦の機会に差。「挑戦できる」社会づくり!
- ⑤ 福祉と地域コミュニティ
老若男女、障がいの有無に関係なく福祉環境の向上!
- ⑥ 市と都をつなぐ架け橋
小池都知事や伊藤大輔都議と強固な連携で更なる立川の発展を!

元フットサル日本代表 ひやま昇吾の『挑戦と熱い決意!』

環境に左右されず、意欲があれば誰もが挑戦できる立川をつくりたい。これが政治を志した一番の理由です。

私たちが応援しています! **小池百合子** 平成3年(1991)年9月生まれ 茨城県出身・駒澤大学経済学部卒業 現在、立川アスレティックFCに所属
伊藤大輔 ゴルキーパー元フットサル日本代表 サッカー・フットサル共に全国大会優勝の経験を持つ。日本サッカー協会公認C級コーチライセンス保持者。



ひやま昇吾 34歳

都民ファーストの会公認

参政党

- ① 子ども・子育て世帯の孤立を防ぐ居場所づくり
子育て世帯の孤立・孤独が課題となっています。不登校や発達特性を持つ子どもを食め、立川市の子どもたちが安心して過ごせる居場所をもっと増やし、誰もが自分らしく楽しく成長できる環境づくりを進めます。
- ② 学校給食の充実と食育の推進
給食無償化が歓迎される一方で、物価上昇の影響により、子供の成長に満足な量や質への不安の声も聞かれました。子どもたちの成長を支える給食環境を大切にしながら、地域の安全な食材を活用した食育を通じ、郷土への愛着やつながりを育みます。
- ③ 高齢者の孤立防止と社会参加の推進
高齢者の一人暮らしが増えている立川市。孤立を防ぎ安心して暮らせる地域づくりをめざし、交流機能を備えたシルバー住宅や、定年後も経験や力を活かせる場を増やし、地域の中で安心して過ごせる環境づくりを進めます。また、在宅介護を担うご家族の負担軽減につながるサポート体制の充実にも取り組みます。
- ④ 想定外を想定した取り組みの実施
防災対策は安全・安心の暮らしの要です。立川市は、多摩東部地震など大規模災害から富士山噴火による降灰、横行する特殊詐欺などへの備えは市民共済の認識と備えが必要です。学びの機会を増やし想定外の災害や犯罪を想定し、先回りの備えと取り組みで立川市民の暮らしを守ります。
- ⑤ 移動環境の充実
立川市では、高齢者を中心に「移動の足」が失われ、外出の機会が減ってしまうことが大きな課題となっています。実際に地域を回る中でも、「買い物や通院が大変」「外に出るのが億劫になった」というお声を多くいただいています。他市の導入例を参考に、タクシー運賃補助制度「立川版マイタク」の創設や、AIオンデマンドバスの実証導入、住民参加型の交通改善の仕組みづくり、そして免許返納後も安心して暮らせる支援制度の整備を進めます。誰もが安心して暮らせる立川をつくりたい。いちはのせ陽子は、この課題に正面から取り組みます。



いちのせ陽子 38歳

参政党公認

みんなの声で立川をレベルアップ

いくえ LV.48
HP
MP
完全無所属

ジョブ: 看護師 LV.24
装備: ノト(能登)のピブス
アビリティ: 災害ボランティア・わんこそば130杯

岩手県生まれ/立川市柴崎町 24年在住 / 48歳 / 1児の母
看護師として総合病院に12年間勤務。
東日本大震災をはじめ能登半島地震・大槌山林火災での支援活動に従事。

- ① 子育て応援
地域全体で子育てを支える環境づくり
 - ② 安心安全都市
防犯と見守りで安心して暮らせる街づくり
 - ③ 高齢者支援
見守りと終活支援で安心できる老後へ
 - ④ 災害対策
地域防災力を高め災害に強い街づくり
 - ⑤ 地域看護
看護の専門性を活かした地域の健康づくり
 - ⑥ 孤立防止
誰もがつながり支え合える地域づくり
 - ⑦ 学び応援
学びと相談を充実し健やかな成長を支援
- 未来の立川を、一緒に作りましょう!



石川いくえ 48歳

無所属

笑顔あふれる立川の街づくりに全力!

- 対策1 全世代が一緒に楽しめる防災・健康公園、インクルーシブ公園の整備
- 対策2 交通不便地域解消のために、次世代交通システムの導入

中井あきこは小学校のトイレ清掃ボランティアをはじめ、地域活動に25年間尽力。その経験で培った行動力で全世代が安心して「住みたい街・立川」「選ばれる街・立川」へ、持続可能な仕組みで支え合う街づくりに全力で取り組んでまいります。どうか一票をお託しください。

全世代に寄り添う力! 小さな声をつなぐ行動力!
中井あきこの立川未来ビジョン
一人のために、立川市のためにお約束します!

「住み続けたい街」立川を実現!
●単身高齢者支援の拡充 ●昭和記念公園の市民優待バスポート制度を創設 ●病児保育一時預かり保育拡大

「選ばれる街」立川へ挑戦!
●学費・教材費・英検受験料などの保護者負担を軽減 ●家賃補助の創設で次世代の定住化を促進 ●イベント誘致で市民交流と地域経済の活性化!

「暮らしと命を守る」安心の立川へ!
●インフラ老朽化対策強化 ●学校の防犯システムと熱中症対策の抜本的強化 ●JRや西武線の各駅にホームドア設置を促進

プロフィール
●1970年12月23日生まれ 熊本県山鹿市出身 ●私の推し: スラムダンクとSnow Man
●創価女子短期大学経営学科卒業 ●夫と息子2人の4人家族
●元・大学職員
●好きな言葉: 大いなる理想の山に挑戦



中井あきこ

公明党公認